

連携計画における方針		平成26年度事業計画の項目		事業の概要	主な具体的施策
(1)	輸送サービスの改善	1	企画きっぷ等の充実	沿線内外の施設やイベント等と連携し、魅力ある企画きっぷの充実を図る	・魅力ある企画きっぷの発売 神鉄おもてなしきっぷ、三木金物まつり1dayチケット ・神鉄利用者に対する割引特典の付与 小野まつり来場者に対する割引券の配布(小野市)
		2	割引制度の充実	高齢者や子供を含む家族での外出支援を通じて粟生線の利用促進を図るべく、割引制度を検討、導入する。	・神鉄高速シニアバスの発売継続 ・高齢者福祉バスの交付継続(三木市) ・高齢者割引制度の検討(神戸市) ・小児運賃無料化やエコファミリー制度の導入に向けた勉強会の実施(三木市、小野市)
		3	ダイヤの改善・運行本数見直し等の運行改善	優等列車運行による速達性の向上や利用実態に合わせた運行形態(ダイヤ、運行本数等)について検討し、現状の利便性、効率性の改善を図る。	・優等列車運行による速達性向上の検討 ・輸送実態に応じた適正な運行形態の検討
		4	快適な駅・車内空間づくり	接客サービスの向上や快適な駅・車内空間づくり等により、安全、安心、快適な輸送サービスを提供し、利用の促進を図る。	・駅前市民トイレの整備検討(三木市)
(2)	駅勢圏(駅の集客範囲)の拡大	5	駅停車エリア、駐車場、駐輪場の整備および駅情報・運行情報等の発信	パーク&ライド、キス&ライド、サイクル&ライドを促進するため、既存の駐車場や駐輪場の定期的なPRを行う。	・パーク&ライド駐車場や駐輪場の活用、PR
		6	バスとの効果的な接続	駅へのアクセスバスの改善やバスダイヤの調整により、アクセス性の向上を図るとともに、そのPRに努める。	・電車到着時刻と整合を図るコミュニティバスのダイヤ検討、調整(三木市・小野市) ・既設一般路線の再編を含めた、駅にアクセスするバスの利便性向上策等の検討、調整(三木市)
(3)	定期利用者と交流人口の拡大	7	沿線立地企業等への粟生線通勤・通学利用のPR	「粟生線通勤カムバック補助金」を更に1年延長するとともに、その実効性を上げるべく、定期利用者を対象とする「無料送迎シャトルバス」の運行実施に向けて。詳細条件等を検討する。また、自治体における交通政策以外の政策目的と合致する補助制度の創設について検討する。さらに、協議会が利用促進施策を検討する上で必要な情報(国勢調査やPT等のデータ)を整理するとともに、ビッグデータの活用が図れるシステムの構築を図る。	・「粟生線通勤カムバック補助金」の継続、PR ・定期利用者を対象とする「無料シャトルバス」の運行実施に向けた詳細条件等の検討 ・新たな通勤定期補助の検討(三木市) ・ビッグデータを活用した利用促進方策検討システムの構築
		8	沿線地域における観光資源の活用と魅力の発信	沿線地域で開催されるイベントとの連携強化や、沿線地域における観光資源の発掘・魅力の向上を図るとともに、ホームページやその他広報媒体を通じて、そのPRを行う。	・金物まつり、小野陣屋まつり等地域イベント等との連携 ・神鉄ハイキング、神鉄イベントとの連携拡大 ・リニューアルしたホームページにおける情報発信強化
(4)	公共交通優先利用行動の喚起	9	企業や学校、転入者等に対するモビリティ・マネジメント等の実施	公共交通の利用意識を向上させるために、沿線に立地する企業および学校、転入者等に対してモビリティ・マネジメントを実施し、自発的な粟生線の優先利用行動を喚起する。	・利用啓発パンフレットの作成 ・TFP(過度なマイカー依存の見直しに向けた継続的なコミュニケーション)の継続実施
		10	粟生線キャラクター等による活性化のPR	粟生線が地域にとって身近な存在で、持続して親しまれていくよう、粟生線のキャラクターやロゴマーク、ラッピング電車等により、活性化をPRする。	・活性化キャラクター「しんちゃん&てつくん」の活用 ・ハッピートレイン、ミュージアムトレインの活用
		11	沿線自治体職員等による公共交通利用率優先行動	行政等の職員が率先して、粟生線等の公共交通機関を利用するリーダーとなってアクションを起こす。	・県市職員等による通勤、出張時等の公共交通率優先利用の継続 ・毎月1回のノーマイカーデーの設定、実施
(5)	安全で安定した鉄道輸送サービスの確保	12	国庫補助制度も活用した鉄道施設の効果的な更新等	安全輸送設備等整備事業費補助事業等の国庫補助制度も活用しながら、鉄道施設の効果的な更新等を図る。	・施設の更新、改良による安全性の向上
(6)	沿線住民との協働と沿線住民の主体的な取り組み・参画	13	粟生線サポーターズクラブを通じた沿線住民の主体的な取り組みの推進	沿線の皆さまに、粟生線問題への関心を持って頂くとともに、関心を持って頂いた方が主体的な行動を起こし、他の方にもそれを呼び掛けていただくことで、地域が一体となって粟生線の維持・存続に向けた取り組みができるよう粟生線サポーターズクラブ会員の活動活性化を図る。	・会員の募集強化 ・粟生線サポーターズクラブの活動活性化 ①粟生線ブログ駅長による情報発信 ②ホームページ上での交流促進 ③集い・シンポジウム等の開催
		14	粟生線乗ろうDAY!プログラムを通じた沿線住民、企業、学校、団体等の主体的な取り組みの推進	沿線住民、企業、学校、団体等と協働して、鉄道や駅施設の利用を組み入れたイベントを企画・実行する事で、多くの方に粟生線問題への関心を持っていただくとともに、公共交通の利用意識向上やマイレール意識の醸成を図る。	・「粟生線乗ろうDAY!」プログラムの推進 ①鉄道の利用を組み入れた地域活性化イベントの実施 ②駅や沿線の美化活動の実施
		15	高校や大学と連携した利用促進・啓発活動の推進	一般的に粟生線問題への関心が低い中にあっても、沿線の高校生や大学生の中には、粟生線問題を自らの問題と捉え、維持・存続に向けて熱心な取り組みを行う動きがある。これらの取り組みを広く一般に伝え、その取り組みの輪を広げていく。	・粟生線活性化グランプリの開催 活動表彰および提案の募集
		16	小・中学校や幼稚園を対象とした利用促進・啓発活動の推進	中学生以下を対象として農業体験や、七夕装飾、クリスマス装飾などの学習プログラムを実施し、マイレール意識の向上と利用促進を図る。	・農業体験等の校外学習企画の提供 ・幼稚園や保育所と協働した七夕装飾、クリスマス装飾等の実施
		17	神戸電鉄と地域との交流を促進するイベントの推進	地域参加の要素を組み込んだ鉄道イベントの開催やラッピング列車の活用等により、神戸電鉄と地域の交流を促進し、利用啓発ならびに利用促進を図る。	・トレインフェスティバル等地域連携イベントの実施 ・北条鉄道等と連携したイベントの検討、実施
		18	鉄道を利活用する沿線住民の主体的な活動やイベント等を協議会が支援する仕組みの構築	地域や個人の鉄道利用を推奨するため、既存の制度をPRするとともに、新たな支援制度を検討する。	・神戸電鉄粟生線利用促進活動補助金の継続、PR ・粟生線活性化ボランティアの登録とその活用
(7)	駅を中心としたまちづくりの推進	19	駅周辺に都市機能を集積するための施策の検討	ニュータウンにおける若者向け住宅の供給など、地域特性に応じた住宅地の整備や事業用地の形成による駅周辺への人口集積策を検討する。	・まちづくり協議会を通じた共同住宅供給の手法検討(三木市・緑が丘地区)
		20	駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	駅周辺への市民サービス施設(行政出先機関、病院、保育園、高齢者サービス施設、商業施設等)の誘致・集約化を検討するとともに、駅周辺の道路や歩行者空間の改善を図る。	・三木市民病院跡地活用(社会福祉施設)の推進(三木市)
		21	駅周辺での賑わい拠点の創出	駅周辺の空き地や空き店舗対策を実施するとともに、既存の店舗や商店街との連携して賑わい拠点の創出を図る。	・駅前商店街(小野サンロード商店街やナメラ商店街等)や市民団体と連携したイベントの実施 ・三木駅の駅舎活用の検討(三木市・神鉄)

(注) ※ 太字は、重点的に取り組む施策(概ね新規)を示します。また、自治体が単独又は神鉄等と連携して行う事業は( )に事業主体を記載しております。

※ 上記の事業は、神戸電鉄の設備や敷地を利用すること、神戸電鉄が従来から行っている事業との整合を図る必要があること、各事業間での調整・連携のため統一的な管理・運営が必要であること等の理由から、自治体が単独で行う事業を除いて、原則として協議会が神戸電鉄へ委託する形で実施します。

※ 上記の事業は、事業の実効性や関係先との調整状況により、実施時期や事業の詳細内容について、連携計画の枠組みの中で見直しを行う場合があります。

【参考】取り組むべき事業一覧（第2次連携計画より抜粋）の進捗状況

計画の目標	事業	具体的な取り組み内容	進捗状況 (検討・実施)	
方針1	輸送サービスの改善	①企画きっぷの充実と効果的なPR活動	◇沿線内外の施設と連携した企画きっぷ等の充実	○
			◇沿線のイベントと連携した企画きっぷの充実	○
			◇自治体広報誌や新聞折り込み等を活用し、沿線内外に効果的にPR	○
			◇販売方法の充実・多様化	○
			◇実施済みの割引制度	○
方針2	駅アクセスの改善と駅の活性化	①駅停車エリア、駐車場、駐輪場の整備および駅情報・運行情報等の発信	◇新たな割引制度の検討	○
			◇優等列車運行による速達性向上の検討	○
			◇短編成化等、輸送実態に応じた適正な運行形態の検討	○
			◇利用満足度を高めるための社員教育の実施	○
			◇ご利用・ご乗車マナーの向上啓発	○
方針3	定期利用者の増加と新規利用者の開拓	①沿線立地企業等への粟生線通勤・通学利用のPR	◇快適な車内環境の創出	○
			◇快適性向上のための駅施設・車内空間の改善	○
			◇パーク&ライド用駅前駐車場の活用	○
			◇駐輪施設の活用	○
			◇到着時刻の表示された神鉄運行時刻表の作成	○
方針4	公共交通利用意識の向上	②バスとの効果的な接続	◇インターネット等を使用した乗り継ぎ情報等の提供サービス	○
			◇駅でのバス停案内およびバス時刻表の掲示	○
			◇電車到着時刻と整合を図るバスのダイヤの調整	△
			◇駅へのアクセスバスの検討(路線の新設、既設路線の再編等)	×
			◇鉄道と並行在来バス路線との役割分担調整	×
方針5	安全で安定した鉄道輸送サービスの確保	③駅前の特徴あるイベントの開催	◇既存の駅前イベントのPR	○
			◇新たな駅前イベントの企画・検討	×
			◇駅の空きスペースを活用	×
			◇各種定期券の設定	△
			◇携帯時刻表の作成・配布によるPR	○
方針6	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	④沿線地域における観光資源の魅力的な活用	◇小中学生の校外学習等の企画・実施サポート	○
			◇小中学生の校外学習等を推奨するための補助制度の構築	○
			◇小学生、園児を対象とした鉄道に親しむ体験・参画企画の実施	○
			◇ギャラリートレイン等の拡充	○
			◇沿線地域イベントと連携した利用啓発・利用促進活動の実施	○
方針7	駅を中心としたまちづくりの推進	⑤魅力的な車窓からの景観づくり	◇神鉄ハイキングのPR拡大	○
			◇他の沿線地域活性化協議会イベントとの共催	△
			◇粟生線を利用したイベント参加者への特典付与	○
			◇スポーツイベントとの連携	×
			◇新たな観光資源・観光拠点の整備、開発	×
方針8	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑥鉄道に関するイベントの開催	◇沿線の施設や観光情報の積極的な情報発信・充実(観光部局・商工会議所等との連携)	△
			◇観光マップの駅等での配布	×
			◇沿線での植樹・植栽等の推進による粟生線のフラワーライン化	○
			◇車窓からのフォトコンテストの実施	○
			◇神鉄トレインフェスティバルの拡大実施	○
方針9	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑦ホームページ等の広報により粟生線の魅力を発信	◇ミステリートレインの拡大実施	○
			◇ラッピング列車を活用した沿線の魅力・特色を発信するイベント列車の運行	○
			◇おでかけガイドの充実	○
			◇神戸電鉄粟生線活性化協議会ホームページリニューアルによる沿線情報、イベント情報、観光資源情報等の充実	○
			◇沿線住民や企業等に対する鉄道利用への協力要請	○
方針10	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑧駅周辺に都市機能を集積するための施策の検討	◇小学生、園児を対象とした公共交通学習の実施	○
			◇転入者に対する公共交通利用案内マップの配布	△
			◇公共交通の利用動機付けパンフレットの作成と配布	○
			◇毎月1回のノーマイカーデーへの参加企業の拡大	×
			◇粟生線キャラクター等による活性化のPR	○
方針11	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑨駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇県・市職員等による通勤・出張時等の公共交通率優先利用の推進	○
			◇県・市職員等による毎月1回のノーマイカーデーの設定・実施	×
			◇沿線自治体職員等による公共交通利用率先行動	○
			◇施設の更新・改良による安全性の向上	○
			◇利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等の実施	○
方針12	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑩駅周辺での賑わい拠点の創出	◇沿線住民や関係団体等とのコミュニケーション強化	△
			◇沿線の高校・大学と連携した利用促進の企画・実施サポート	△
			◇粟生線サポーターズクラブ会員の拡充	△
			◇粟生線サポーターズクラブによる積極的な利用促進活動の推進	△
			◇沿線住民による鉄道利用の呼びかけ・働きかけ・啓発の推進	△
方針13	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑪駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇地域住民による駅や沿線の美化活動やPR等、鉄道愛護意識の醸成	○
			◇神戸電鉄と地域との交流を促進する社会貢献活動の検討	○
			◇ボランティア駅長等による無人駅の活性化	×
			◇PR協力等によりフレンドショップを拡充	△
			◇粟生線の利用促進を応援する粟生線サポーターズクラブ加盟店の拡充	○
方針14	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑫駅周辺での賑わい拠点の創出	◇沿線住民による活性化活動等に対する既存の公的補助制度の活用	○
			◇粟生線活性化に係るボランティアの登録	×
			◇沿線住民の外出を支援する助成制度等の検討	×
			◇沿線住民による活性化活動等に対する協議会補助制度の検討	○
			◇地域特性に応じた住宅地・事業用地の形成	×
方針15	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑬駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇駅周辺への市民サービス施設(行政出先機関・病院・保育園・高齢者サービス施設等・商業施設など)の誘致・集約化の検討	×
			◇駅と行政サービス施設等との複合施設化の検討(駅舎の建て替えを含む)	×
			◇駅周辺の道路や歩行者空間の改善	×
			◇「まちづくり交付金」や「社会資本整備総合交付金」などの国庫補助制度の活用	×
			◇駅周辺の商店街の活性化	×
方針16	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑭駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇駅周辺および沿線の店舗等とのタイアップによる活性化	×
			◇駅周辺の空き地・空き店舗の活用検討	×
			◇沿線立地企業等への粟生線通勤・通学利用のPR	○
			◇小中学生の校外学習等を推奨するための補助制度の構築	○
			◇小学生、園児を対象とした鉄道に親しむ体験・参画企画の実施	○
方針17	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑮駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇ギャラリートレイン等の拡充	○
			◇沿線地域イベントと連携した利用啓発・利用促進活動の実施	○
			◇神鉄ハイキングのPR拡大	○
			◇他の沿線地域活性化協議会イベントとの共催	△
			◇粟生線を利用したイベント参加者への特典付与	○
方針18	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑯駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇スポーツイベントとの連携	×
			◇新たな観光資源・観光拠点の整備、開発	×
			◇沿線の施設や観光情報の積極的な情報発信・充実(観光部局・商工会議所等との連携)	△
			◇観光マップの駅等での配布	×
			◇沿線での植樹・植栽等の推進による粟生線のフラワーライン化	○
方針19	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑰駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇車窓からのフォトコンテストの実施	○
			◇神鉄トレインフェスティバルの拡大実施	○
			◇ミステリートレインの拡大実施	○
			◇ラッピング列車を活用した沿線の魅力・特色を発信するイベント列車の運行	○
			◇おでかけガイドの充実	○
方針20	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑱駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇神戸電鉄粟生線活性化協議会ホームページリニューアルによる沿線情報、イベント情報、観光資源情報等の充実	○
			◇沿線住民や企業等に対する鉄道利用への協力要請	○
			◇小学生、園児を対象とした公共交通学習の実施	○
			◇転入者に対する公共交通利用案内マップの配布	△
			◇公共交通の利用動機付けパンフレットの作成と配布	○
方針21	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	⑳駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇毎月1回のノーマイカーデーへの参加企業の拡大	×
			◇粟生線キャラクター等による活性化のPR	○
			◇県・市職員等による通勤・出張時等の公共交通率優先利用の推進	○
			◇県・市職員等による毎月1回のノーマイカーデーの設定・実施	×
			◇沿線自治体職員等による公共交通利用率先行動	○
方針22	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉑駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇施設の更新・改良による安全性の向上	○
			◇利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等の実施	○
			◇沿線住民や関係団体等とのコミュニケーション強化	△
			◇沿線の高校・大学と連携した利用促進の企画・実施サポート	△
			◇粟生線サポーターズクラブ会員の拡充	△
方針23	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉒駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇粟生線サポーターズクラブによる積極的な利用促進活動の推進	△
			◇沿線住民による鉄道利用の呼びかけ・働きかけ・啓発の推進	△
			◇地域住民による駅や沿線の美化活動やPR等、鉄道愛護意識の醸成	○
			◇神戸電鉄と地域との交流を促進する社会貢献活動の検討	○
			◇ボランティア駅長等による無人駅の活性化	×
方針24	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉓駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇PR協力等によりフレンドショップを拡充	△
			◇粟生線の利用促進を応援する粟生線サポーターズクラブ加盟店の拡充	○
			◇沿線住民による活性化活動等に対する既存の公的補助制度の活用	○
			◇粟生線活性化に係るボランティアの登録	×
			◇沿線住民の外出を支援する助成制度等の検討	×
方針25	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉔駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇沿線住民による活性化活動等に対する協議会補助制度の検討	○
			◇地域特性に応じた住宅地・事業用地の形成	×
			◇駅周辺への市民サービス施設(行政出先機関・病院・保育園・高齢者サービス施設等・商業施設など)の誘致・集約化の検討	×
			◇駅と行政サービス施設等との複合施設化の検討(駅舎の建て替えを含む)	×
			◇駅周辺の道路や歩行者空間の改善	×
方針26	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉕駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇「まちづくり交付金」や「社会資本整備総合交付金」などの国庫補助制度の活用	×
			◇駅周辺の商店街の活性化	×
			◇駅周辺および沿線の店舗等とのタイアップによる活性化	×
			◇駅周辺の空き地・空き店舗の活用検討	×
			◇沿線立地企業等への粟生線通勤・通学利用のPR	○
方針27	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉖駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇小中学生の校外学習等を推奨するための補助制度の構築	○
			◇小学生、園児を対象とした鉄道に親しむ体験・参画企画の実施	○
			◇ギャラリートレイン等の拡充	○
			◇沿線地域イベントと連携した利用啓発・利用促進活動の実施	○
			◇神鉄ハイキングのPR拡大	○
方針28	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉗駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇他の沿線地域活性化協議会イベントとの共催	△
			◇粟生線を利用したイベント参加者への特典付与	○
			◇スポーツイベントとの連携	×
			◇新たな観光資源・観光拠点の整備、開発	×
			◇沿線の施設や観光情報の積極的な情報発信・充実(観光部局・商工会議所等との連携)	△
方針29	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉘駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇観光マップの駅等での配布	×
			◇沿線での植樹・植栽等の推進による粟生線のフラワーライン化	○
			◇車窓からのフォトコンテストの実施	○
			◇神鉄トレインフェスティバルの拡大実施	○
			◇ミステリートレインの拡大実施	○
方針30	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉙駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇ラッピング列車を活用した沿線の魅力・特色を発信するイベント列車の運行	○
			◇おでかけガイドの充実	○
			◇神戸電鉄粟生線活性化協議会ホームページリニューアルによる沿線情報、イベント情報、観光資源情報等の充実	○
			◇沿線住民や企業等に対する鉄道利用への協力要請	○
			◇小学生、園児を対象とした公共交通学習の実施	○
方針31	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉚駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇転入者に対する公共交通利用案内マップの配布	△
			◇公共交通の利用動機付けパンフレットの作成と配布	○
			◇毎月1回のノーマイカーデーへの参加企業の拡大	×
			◇粟生線キャラクター等による活性化のPR	○
			◇県・市職員等による通勤・出張時等の公共交通率優先利用の推進	○
方針32	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉛駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇県・市職員等による毎月1回のノーマイカーデーの設定・実施	×
			◇沿線自治体職員等による公共交通利用率先行動	○
			◇施設の更新・改良による安全性の向上	○
			◇利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等の実施	○
			◇沿線住民や関係団体等とのコミュニケーション強化	△
方針33	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉜駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇沿線の高校・大学と連携した利用促進の企画・実施サポート	△
			◇粟生線サポーターズクラブ会員の拡充	△
			◇粟生線サポーターズクラブによる積極的な利用促進活動の推進	△
			◇沿線住民による鉄道利用の呼びかけ・働きかけ・啓発の推進	△
			◇地域住民による駅や沿線の美化活動やPR等、鉄道愛護意識の醸成	○
方針34	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉝駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇神戸電鉄と地域との交流を促進する社会貢献活動の検討	○
			◇ボランティア駅長等による無人駅の活性化	×
			◇PR協力等によりフレンドショップを拡充	△
			◇粟生線の利用促進を応援する粟生線サポーターズクラブ加盟店の拡充	○
			◇沿線住民による活性化活動等に対する既存の公的補助制度の活用	○
方針35	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉞駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇粟生線活性化に係るボランティアの登録	×
			◇沿線住民の外出を支援する助成制度等の検討	×
			◇沿線住民による活性化活動等に対する協議会補助制度の検討	○
			◇地域特性に応じた住宅地・事業用地の形成	×
			◇駅周辺への市民サービス施設(行政出先機関・病院・保育園・高齢者サービス施設等・商業施設など)の誘致・集約化の検討	×
方針36	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㉟駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇駅と行政サービス施設等との複合施設化の検討(駅舎の建て替えを含む)	×
			◇駅周辺の道路や歩行者空間の改善	×
			◇「まちづくり交付金」や「社会資本整備総合交付金」などの国庫補助制度の活用	×
			◇駅周辺の商店街の活性化	×
			◇駅周辺および沿線の店舗等とのタイアップによる活性化	×
方針37	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊱駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇駅周辺の空き地・空き店舗の活用検討	×
			◇沿線立地企業等への粟生線通勤・通学利用のPR	○
			◇小中学生の校外学習等を推奨するための補助制度の構築	○
			◇小学生、園児を対象とした鉄道に親しむ体験・参画企画の実施	○
			◇ギャラリートレイン等の拡充	○
方針38	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊲駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇沿線地域イベントと連携した利用啓発・利用促進活動の実施	○
			◇神鉄ハイキングのPR拡大	○
			◇他の沿線地域活性化協議会イベントとの共催	△
			◇粟生線を利用したイベント参加者への特典付与	○
			◇スポーツイベントとの連携	×
方針39	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊳駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇新たな観光資源・観光拠点の整備、開発	×
			◇沿線の施設や観光情報の積極的な情報発信・充実(観光部局・商工会議所等との連携)	△
			◇観光マップの駅等での配布	×
			◇沿線での植樹・植栽等の推進による粟生線のフラワーライン化	○
			◇車窓からのフォトコンテストの実施	○
方針40	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊴駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇神鉄トレインフェスティバルの拡大実施	○
			◇ミステリートレインの拡大実施	○
			◇ラッピング列車を活用した沿線の魅力・特色を発信するイベント列車の運行	○
			◇おでかけガイドの充実	○
			◇神戸電鉄粟生線活性化協議会ホームページリニューアルによる沿線情報、イベント情報、観光資源情報等の充実	○
方針41	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊵駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇沿線住民や企業等に対する鉄道利用への協力要請	○
			◇小学生、園児を対象とした公共交通学習の実施	○
			◇転入者に対する公共交通利用案内マップの配布	△
			◇公共交通の利用動機付けパンフレットの作成と配布	○
			◇毎月1回のノーマイカーデーへの参加企業の拡大	×
方針42	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊶駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇粟生線キャラクター等による活性化のPR	○
			◇県・市職員等による通勤・出張時等の公共交通率優先利用の推進	○
			◇県・市職員等による毎月1回のノーマイカーデーの設定・実施	×
			◇沿線自治体職員等による公共交通利用率先行動	○
			◇施設の更新・改良による安全性の向上	○
方針43	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊷駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等の実施	○
			◇沿線住民や関係団体等とのコミュニケーション強化	△
			◇沿線の高校・大学と連携した利用促進の企画・実施サポート	△
			◇粟生線サポーターズクラブ会員の拡充	△
			◇粟生線サポーターズクラブによる積極的な利用促進活動の推進	△
方針44	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊸駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇沿線住民による鉄道利用の呼びかけ・働きかけ・啓発の推進	△
			◇地域住民による駅や沿線の美化活動やPR等、鉄道愛護意識の醸成	○
			◇神戸電鉄と地域との交流を促進する社会貢献活動の検討	○
			◇ボランティア駅長等による無人駅の活性化	×
			◇PR協力等によりフレンドショップを拡充	△
方針45	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊹駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇粟生線の利用促進を応援する粟生線サポーターズクラブ加盟店の拡充	○
			◇沿線住民による活性化活動等に対する既存の公的補助制度の活用	○
			◇粟生線活性化に係るボランティアの登録	×
			◇沿線住民の外出を支援する助成制度等の検討	×
			◇沿線住民による活性化活動等に対する協議会補助制度の検討	○
方針46	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊺駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇地域特性に応じた住宅地・事業用地の形成	×
			◇駅周辺への市民サービス施設(行政出先機関・病院・保育園・高齢者サービス施設等・商業施設など)の誘致・集約化の検討	×
			◇駅と行政サービス施設等との複合施設化の検討(駅舎の建て替えを含む)	×
			◇駅周辺の道路や歩行者空間の改善	×
			◇「まちづくり交付金」や「社会資本整備総合交付金」などの国庫補助制度の活用	×
方針47	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊻駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇駅周辺の商店街の活性化	×
			◇駅周辺および沿線の店舗等とのタイアップによる活性化	×
			◇駅周辺の空き地・空き店舗の活用検討	×
			◇沿線立地企業等への粟生線通勤・通学利用のPR	○
			◇小中学生の校外学習等を推奨するための補助制度の構築	○
方針48	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊼駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇小学生、園児を対象とした鉄道に親しむ体験・参画企画の実施	○
			◇ギャラリートレイン等の拡充	○
			◇沿線地域イベントと連携した利用啓発・利用促進活動の実施	○
			◇神鉄ハイキングのPR拡大	○
			◇他の沿線地域活性化協議会イベントとの共催	△
方針49	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊽駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇粟生線を利用したイベント参加者への特典付与	○
			◇スポーツイベントとの連携	×
			◇新たな観光資源・観光拠点の整備、開発	×
			◇沿線の施設や観光情報の積極的な情報発信・充実(観光部局・商工会議所等との連携)	△
			◇観光マップの駅等での配布	×
方針50	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊾駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇沿線での植樹・植栽等の推進による粟生線のフラワーライン化	○
			◇車窓からのフォトコンテストの実施	○
			◇神鉄トレインフェスティバルの拡大実施	○
			◇ミステリートレインの拡大実施	○
			◇ラッピング列車を活用した沿線の魅力・特色を発信するイベント列車の運行	○
方針51	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊿駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇おでかけガイドの充実	○
			◇神戸電鉄粟生線活性化協議会ホームページリニューアルによる沿線情報、イベント情報、観光資源情報等の充実	○
			◇沿線住民や企業等に対する鉄道利用への協力要請	○
			◇小学生、園児を対象とした公共交通学習の実施	○
			◇転入者に対する公共交通利用案内マップの配布	△
方針52	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊽駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇公共交通の利用動機付けパンフレットの作成と配布	○
			◇毎月1回のノーマイカーデーへの参加企業の拡大	×
			◇粟生線キャラクター等による活性化のPR	○
			◇県・市職員等による通勤・出張時等の公共交通率優先利用の推進	○
			◇県・市職員等による毎月1回のノーマイカーデーの設定・実施	×
方針53	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊿駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇沿線自治体職員等による公共交通利用率先行動	○
			◇施設の更新・改良による安全性の向上	○
			◇利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等の実施	○
			◇沿線住民や関係団体等とのコミュニケーション強化	△
			◇沿線の高校・大学と連携した利用促進の企画・実施サポート	△
方針54	沿線住民による自主的・主体的な取り組み・参画	㊽駅周辺への市民生活に係るサービス施設などの立地促進・施設誘致	◇粟生線サポーターズクラブ会員の拡充	△
			◇粟生線サポーターズクラブによる積極的な利用促進活動の推進	△
			◇沿線住民による鉄道利用の呼びかけ・働きかけ・啓発の推進	△